

袖ヶ浦市 財政状況

～ 令和5年度上半期における予算の執行状況 ～

令和5年11月1日

袖ヶ浦市 財政部 財政課

目次

I	はじめに	2
II	収入及び支出の概況（4月1日～9月30日）	3
III	市民の負担の状況	7
IV	公営企業会計の経理の概況（4月1日～9月30日）	8
V	財産、公債及び一時借入金の現在高（令和5年9月30日現在）	9

I はじめに

この書類は、地方自治法第243条の3及び袖ヶ浦市財政状況の公表に関する条例の規定に基づき、令和5年度予算について、令和5年9月30日現在の収入及び支出の状況、財産や公債の残高の状況等について、公表するために作成したものです。

地方自治法 抜粋
(財政状況の公表等)

第二百四十三条の三 普通地方公共団体の長は、条例の定めるところにより、毎年二回以上歳入歳出予算の執行状況並びに財産、地方債及び一時借入金の現在高その他財政に関する事項を住民に公表しなければならない。

※表示単位について

- 金額については見やすさ、分かりやすさを重視し、本文中の各表、各グラフについては、それぞれ円単位、万円単位のいずれかで表記しています。
- 万円単位の場合、表示単位未満の端数については、原則として項目ごとに四捨五入処理しているため、合計額・差引額欄の数値と、各項目数値の合計・差し引きが一致しない場合があります。

Ⅱ 収入及び支出の概況（４月１日～９月３０日）

１ 一般会計及び特別会計

（１）予算の状況

令和５年９月３０日現在の一般会計と特別会計における令和５年度予算額は次のとおりです。

会 計 名	当初予算額	４月から９月までの補正予算額	予算現額
一 般 会 計	283億2,000万円	9億9,041万円	293億1,041万円
特 別 会 計	119億5,900万円	2,749万円	119億8,649万円
国民健康保険	62億300万円	741万円	62億1,041万円
後期高齢者医療	8億1,200万円	▲140万円	8億1,060万円
介護保険	49億4,400万円	2,148万円	49億6,548万円

一般会計・・・ 地方公共団体の行政運営の基本的な経費、重要な経費を計上している会計をいいます。

特別会計・・・ 特定の目的のために設けられた会計をいいます。袖ヶ浦市では３会計が、法律または条例で設置されています。

補正予算・・・ 予算の編成後に生じた理由によって、既決予算に追加・変更をする必要がある場合、議会の議決を経て成立します。

(2) 歳入歳出の執行状況等

【一般会計】

令和5年度の歳入歳出予算は、当初283億2,000万円でしたが、その後、9月までに9億9,041万円の増額補正を行い、予算現額は293億1,041万円となっています。

上半期における執行状況は、収入済額の総額で139億7,348万円、予算に対する収入割合は47.7%、支出済額の総額で115億5,259万円、予算に対する支出割合は39.4%となっています。

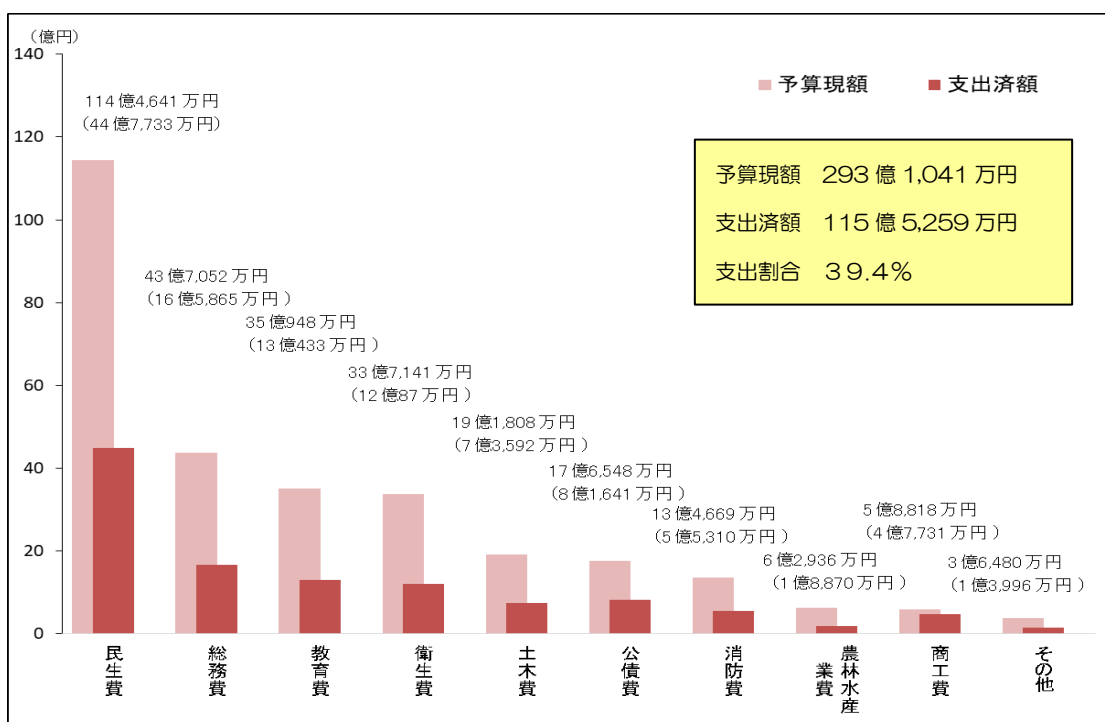
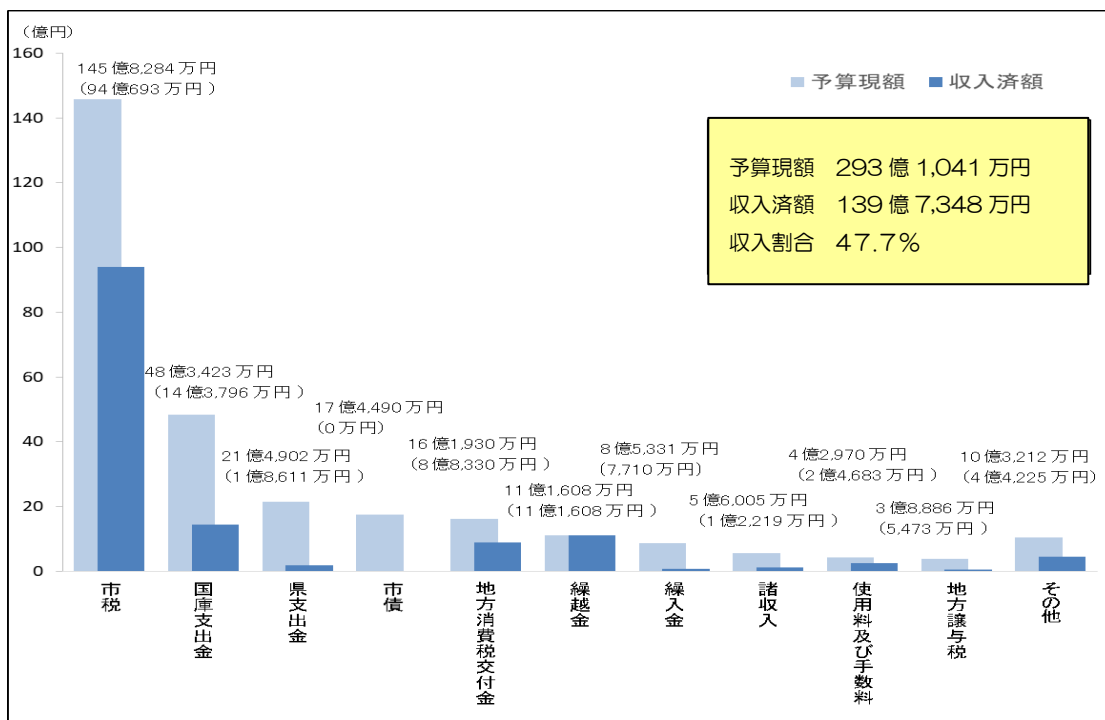
<主な補正内容>

一般会計補正予算で計上した主な事業は、次のとおりです。

○ 増額補正

- | | |
|---------------------------|------------|
| ・ 財政調整基金積立金 | 4億804万円増 |
| ・ 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業 | 1億8,987万円増 |
| ・ 子ども応援臨時給付金事業 | 1億1,817万円増 |
| ・ 子育て世帯生活支援特別給付金事業 | 5,216万円増 |
| ・ ガウラパパママ応援ギフト事業 | 3,390万円増 |
| ・ 生活保護費 | 3,184万円増 |

<執行状況>



※金額は原則として表示単位未満を四捨五入しています。このため、計算の積み上げと合計が一致しない場合があります。

【特別会計】

特別会計の総予算は、当初119億5,900万円でしたが、その後9月までに2,749万円の増額補正を行い、予算現額は119億8,649万円となっています。

各会計における上半期の執行状況等は、次のとおりです。

<執行状況>

特別会計	予算現額	収入済額 (収入割合)	支出済額 (支出割合)
国民健康保険	62億1,041万円	23億6,015万円 (38.0%)	23億1,117万円 (37.2%)
後期高齢者医療	8億1,060万円	3億2,359万円 (39.9%)	1億7,927万円 (22.1%)
介護保険	49億6,548万円	20億9,978万円 (42.3%)	19億194万円 (38.3%)

<主な補正内容>

特別会計補正予算で計上した主な事業は、次のとおりです。

- 国民健康保険特別会計
 - ・ 国保財政調整基金積立金 222万円増
- 介護保険特別会計
 - ・ 介護給付費国庫支出金等返還金 2,646万円増

Ⅲ 市民の負担の状況

市税は、市政運営のために欠くことのできない財源であり、歳入予算総額の約半分を占めています。令和5年9月30日現在の予算現額で見ますと、市税の予算額は145億8,284万円となっていますので、これを9月末の総人口（65,926人）及び世帯数（29,453世帯）で割りますと、市民1人当たり221,200円、1世帯当たり495,122円の負担となっています。

区 分	予算現額	構成比%	予算現額負担状況	
			1人当たり	1世帯当たり
市民税	50億3,140万円	34.5	76,319円	170,828円
固定資産税	82億4,851万円	56.6	125,118円	280,057円
軽自動車税	2億339万円	1.4	3,085円	6,905円
市たばこ税	5億1,500万円	3.5	7,812円	17,485円
都市計画税	5億8,005万円	4.0	8,798円	19,694円
入湯税	450万円	0.0	68円	153円
合 計	145億8,284万円	100.0	221,200円	495,122円
総人口	65,926 人		(令和5年9月30日現在)	
世帯数	29,453 世帯			

また、歳出予算総額で見ますと、市民1人当たり444,596円、1世帯当たり995,159円となっています。

なお、目的別経費と市税負担額の差額は、国庫支出金や市債等の市税以外の歳入で対応しています。

IV 公営企業会計の経理の概況（4月1日～9月30日）

【下水道事業会計】

（1）予算の状況

令和5年9月30日現在の下水道事業会計における令和5年度予算額は次のとおりです。

会 計 名		当初予算額	4月から9月までの補正予算額	予算現額
下水道事業会計	収 入	19億8,200万円	537万円	19億8,737万円
	支 出	23億6,900万円	276万円	23億7,176万円
収益的収支	収 入	17億7,700万円	537万円	17億8,237万円
	支 出	16億6,700万円	76万円	16億6,776万円
資本的収支	収 入	2億500万円	-	2億500万円
	支 出	7億200万円	200万円	7億400万円

（2）歳入歳出の執行状況

下水道事業会計の予算執行状況は次のとおりです。

なお、表に使われている収益的収支とは、経常的な営業活動部門の収入、支出をいい、資本的収支とは、それら営業活動に必要な施設の建設改良、機器の調達等に係る収入、支出をいいます。

区分		予算現額	執行額 (執行率)
収益的収支	収入	17億8,237万円	7億3,534万円 (41.3%)
	支出	16億6,776万円	4億6,155万円 (27.7%)
資本的収支	収入	2億500万円	573万円 (2.8%)
	支出	7億400万円	3億2,523万円 (46.2%)

V 財産、公債及び一時借入金の現在高（令和5年9月30日現在）

（1）財産の状況

市が所有している土地、建物、車輛の状況は次のとおりです。

区 分	面 積 ・ 台 数
土 地	2,523,333㎡
建 物	197,638㎡
車 輦	171台

（2）基金の状況

基金とは、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て、又は定額の資金を運用するためのもので、条例により目的、活用等が定められています。その中で「財政調整基金」とは、予期できない収入減少や支出増加に対応するため、余裕のある年度に資金を積み立て、資金が不足する年度に取り崩して、財源に充てるものです。

基 金 の 種 類	基 金 残 高
一 般 会 計	49億249万円
財政調整基金	27億4,375万円
その他基金	21億5,874万円
特 別 会 計	10億6,573万円
合 計	59億6,822万円

（3）市債の状況及び一時借入金の状況

学校、公園、清掃施設など大規模な建設事業は、その年度の財源のみでは計画的な整備を推進することができません。

そこで市は、財務省・銀行などから資金の長期借入をします。これを市債（公債）といいます。これらの施設は、将来の市民も利用することになりますので、世代間の負担の公平を図ることができ、また、市債を活用することによって、生活環境施設の早急な整備も可能となります。

会 計	市 債 残 高
一 般 会 計	161億7,577万円
下 水 道 事 業 会 計	52億5,175万円

※一時借入金の残高はありません。

問い合わせ 財政課 Tel.0438 (62) 2404